協議会と会員をむすび、情報をお届けして参ります

# グリーン・ツーリズム

会報 vol.12

2023年12月15日 発 行

山形県グリーン・ツーリズム推進協議会
山形県山形市松栄1-7-48 (山形県土地改良会館別館１F)
TEL:023-647-8351　FAX:023-647-8352

## ごあいさつ　会長 八木 文明（葉っぱ塾代表）

会長　八木 文明（葉っぱ塾代表）

今年はこれまで経験したことのないほどの猛暑の夏でした。会員の皆様はじめ、多くのみなさんに影響があったのではないでしょうか。コロナが一段落し、人の動きが活発化してきましたが、グリーンツーリズムの分野でもいろいろな「芽」が出てきました。農家民宿の「ファームスティ品質認証・向上支援制度」もさらに前進しましたし、「やまがた的田舎旅」の取り組みも好調です。インバウンド対応でも頑張っておられる会員が目立ってきました。置賜では「自然観察指導員講習会」が開催され多くの参加者がありました。観光分野での受け入れ態勢の質の向上に貢献するでしょう。これからも県民のみなさんと一体となって盛り上げてゆきましょう！

## やまがた的田舎旅2023を実施しました

県内の農泊を推進する「やまがた農泊体験塾」は今年度より「やまがた的田舎旅」と名称を変更し、さくらんぼ・夏・秋の季節に分けて参加者を募集し農泊企画を実施しました。中でも「目指せ！水遊びマスター（大江町：やまさぁーべ）」「夏だ！どっぷりスイカ農家の田舎暮らし体験（尾花沢市：農家民宿百笑家姫）」「東北のミニアルプス神室山を満喫できる農泊体験（もがみ農村体験ネットワーク）」「庄内の海でアジングに挑戦！釣った魚を捌いて食べる田舎旅！（庄内観光コンベンション協会）」の企画は人気で、定員以上の申込みがあったところもありました。

全体的な参加件数は33件（66名）、県内・県外からの参加者はおおよそ半々でした。県外では宮城県からの参加者が最も多かったです。また、キャンセルまたは満員のためお断りした件数は16件（32名）でした。

参加者の情報元は下記の通りです。企画実施していただいた皆様ありがとうございました。

【情報元】

| | |
|---|---|
| チラシ | 8 |
| 協議会HP | 7 |
| お宿 | 4 |
| 口コミ | 3 |
| やまがた山サイト | 3 |
| アルカディア観光局 | 3 |
| SNS（Facebook・Instagram） | 2 |
| 新聞・メディア等 | 2 |
| ダイレクトメール | 1 |
| 計 | 33 |

【参加者住まい】　件

| | |
|---|---|
| 県　内 | 18 |
| 宮城県 | 6 |
| 福島県 | 2 |
| 新潟県 | 2 |
| 秋田県 | 1 |
| 栃木県 | 1 |
| 静岡県 | 1 |
| 大阪府・鶴岡市 | 1 |
| 大阪府・鹿児島県 | 1 |
| 計 | 33 |

### 冬企画は1～3月開催予定！

『～新酒を味わう～ 田舎に泊まって、
杯を交わしながら農家と語らおう』などの農泊体験を企画中！！
今後募集しますので、詳細はHPでご覧ください。

### 参加者の声

**さくらんぼ狩り**
とても天気が良く、農家の方々も親切にしてくださり大変楽しめました。山形の旬の味覚を味わうことが出来て大満足です。

ジャム作り！

**農家レストラン**
食堂もちやかたさんでの「4色のおもち定食」たくさんの種類から何種類も選べる所がとても楽しく嬉しくまた美味しくて最高でした。草木庵さんの心のこもった手の込んだ食事にとても感動しました。

**神室山登山**
やまがた的田舎旅で行ってみたいNO.1企画です。来年も続けてほしいです。

**目指せ！水遊びマスター**
参加するたびに楽しかった！と帰ってきます。普段とはちがう環境、新しい友達ドキドキの体験がかなり刺激になっているようです。

アジング体験！

**スイカの農作業体験**
とても暑い中での作業だったが、収穫や選果出荷、畑の片付けなど、普段の暮らしでは見ることのできない様々な作業を見学、体験出来て良かった。

紅花染め体験！

体験レポートの詳細はこちら↓

体験 de わくわく時間！
～やまがた的田舎旅に参加した体験レポート特集！～

## 農泊実施地域の選定が決定しました

地域における農泊の取組みを推進するため、農泊実施地域として「飯豊町」「村山市」「鮭川村」の3市町村を当協議会役員会の審査にて決定いたしました。選定された市町村では、国が実施するプロモーションや専門家の派遣、人材育成研修などの事業を通して農泊の機運を高めることが出来るほか、当協議会では新たなウェブコンテンツを開設しＰＲを行っていきます。また、当地域で農泊実施体制や施設の整備を希望する場合、 国の交付金事業（農泊実施体制の整備、宿泊施設等の充実）を活用して整備することが出来るようになります。※国へ計画を提出し、採択を受けることが必要。

飯豊町の景観

## 日本ファームスティ協会による「ファームステイ品質認証・向上支援制度」事業

■実施イメージ

5月の総会で10軒の農家民宿が「ファームステイ品質認証・向上支援制度」の認証を受け、9月には新たに３軒の農家民宿が施設調査を受けました（審査中）。
評価員（日本ファームスティ協会から任命されたJALの客室乗務員）からは、施設やおもてなしに関するきめ細かなアドバイスをもらい、普段気づかないことを指摘してもらうことで改善できるきっかけができたとの声がありました。

【認証を受けたお宿】
いろり、庄太郎、いからし新家、ごえもん、あえる村、中村
蔵民宿あおやぎ、農家の宿 母家、いこいの宿 農、若松屋
【調査を受けたお宿】
だいちゃん農園ゲストハウス、いからし本家、果菜里庵

## 農泊研修会のお知らせ

農泊実施者で、先進的な取り組みをされている方を講師にお呼びし、グリーン・ツーリズムをはじめとした様々な活動により地域活性化に取り組まれてこられた事例、そして課題についてもご講演いただきます。ぜひご参加ください。

日時：令和6年3月5日（火）14：00～18：30
会場：村山市「LinkMURAYAMA」1F　リビング
内容
①講演
（講師）農家の宿 星雪館 門脇 富士美さん
テーマ「仙北市におけるグリーン・ツーリズムの活動について（仮）」
②事例発表
③意見交換
④交流会（懇談会）
［参加対象者］
山形県グリーン・ツーリズム推進協議会会員
アグリランドむらやまで活躍している実践者
行政関係者
［定員］ 30名
※詳細は、追ってHP等でお知らせいたします。

## 会員紹介

YAMAGATA EXPERIENCE
（いいでカヌークラブ）
代表　堀江　守弘　さん

飯豊町生まれ。
東北大学を卒業後、スウェーデンに留学。
帰国後はフルタイムで働きながらスキー選手として世界選手権やワールドカップを転戦。
2017年、Uターンで飯豊町に戻り様々な事業を展開。アウトドアガイドとして、水没林でのカヌーやSUP、蔵王の氷瀑ツアーなどを行うほか、2023年より山形県内で気球フライト体験をスタートし、山形の新しいアクティブフィールドを構築中！
詳しくは、YAMAGATA EXPERIENCEのHPをぜひご覧ください。

大空を舞うカラフル気球

水没林でカヌー体験！

現在の会員数 187名（令和 5年 11月時点）※会員の詳細については、当HPでご覧ください。
（内訳）①実践者106名 ②推進組織・交流施設　31名 ③賛助会員　6 名　④団体･市町村 44 名